

講座に参加して



初めての体験から家族との時間



私にとってまったく新しい空気に触れ、調理器具が並ぶ施設で三角巾を頭にエプロン姿、気恥ずかしさが伴う楽しい時間でした。この類の講習は初めての体験だったのです。

今年3月15日、センター主催の講座「お父さんが作るプロの味「ほっ」とコーヒーの入れ方とお菓子(ラスク)作り」に参加させて戴きました。お父さん達共同で作ったラスクは子供の頃の懐かしい美味しさでしたし、手順やコツを教わりながら自分で入れた好みのコーヒーは格別でした。講師の方々が分かりやすく説明をしてくれたおかげです。

その後、我が家では※アラカン親父が入れたコーヒーは、家族の和みのひと時に欠かせない調和材となりました。娘からはコーヒーミルを贈られ、講座への参加を嗅ぎつけた友人からは専用のポットをプレゼントされて、いい気分で行日を過ごしています。当日時間を割いて講師を務めてくれた「cafeふくろう」の黒沢ご夫妻、男女共同参画センターのスタッフの皆様、あらためてお礼を申し上げます。そしてまたの企画に期待するところです。今度はやっぱり料理かな。

勝田台南 村松 知明



(右上)お嬢さんとのひととき  
(左) マスターに変身(笑)  
とても板についていますね。

※アラカン  
(アラウンド還暦)



おばあちゃんから 私 そして孫へ

「まじない」

子どもの頃、お腹や歯が痛くなった時、いつもおばあちゃんが手を当て「ハシキハライタマイ、タスケタマイ、テンリョウノミコト」と摩ってくれるだけで治った気がした…病は気から！！

また、赤ちゃんが夜泣きのひどい時「ジュウジュウトシノハラノハラノ、ノウギツネヒルハナイテモ、ヨルハナクマズ」とあかちゃんのお腹をトントン…すると親もぐっすり

おばあちゃんがいるだけで“ホッ”と出来、心が和んだ自分がいた。自分がおばあちゃんになった今、そんな存在でありたいものです。

「睦地区で使われた方言」

今は、ほとんど聞かれなくなった方言のあれこれ...

文化人形(オタボ)	まぶしい(フテッポシイ)
疲れた(クタブツタ)	捨てる(ウッチャル)
怒られる(コンチャレル)	疲れた(コエー)

# 男女共同参画だより

No8

平成21年10月

八千代市男女共同参画課 ☎047-485-7088

八千代市男女共同参画センター ☎047-485-6505

八千代市八千代台南1-11-6 (八千代台東南公共センター4階)

ホームページ アドレス

<http://www.city.yachiyo.chiba.jp/siyakusyo/danjo/dayori.html>

トップページ 》 くらしのガイド 》 男女共同参画

男女共同参画課・男女共同参画センターは、一人ひとりが生きがいのある、社会を形成するために、男女が互いにその人権を尊重しつつ、責任を分かちあい、性別にかかわらず家庭、職場、地域などで十分に能力や個性を発揮できる「男女共同参画社会」の実現を目指しております。

このだよりは、その活動を多くの方にお知らせしたく発行いたします。センターの講座等もお知らせしています。



平成21年9月6日(日) 健康づくり講座

「超簡単レシピ！誰にでもできる メタボ対策 “お弁当・運動・口腔チェック”」のひとこま

「バランスボールは初めて」「家にあるけど使い方がわからない」という参加者の皆さん、北村理学療法士の指示に、どこからともなく「え〜」「できな〜い」などの声……すると「無理しないでくださいー」とやさしい声！その声に励まされながら、ながら運動を楽しみました。

□ みんなで育てよう 男女共同参画センター 認め合い、支えあい、いきいきと暮らすために 男女共同参画課

家庭内のこと  
(夫婦・子どもなど)  
対人関係のこと  
職場のこと  
自分の生き方



どのようなことでも  
ご相談ください。

専門相談員が親切に対応します。

毎週 火・木・金 (祝日を除く)

午前9時～午後4時

485-7333

女性、こころの悩み電話相談